

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「クラブと地区の
変革をめざそう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「しなやかな変化で
奉仕を高めましょう」



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度

国際ロータリー会長 **イアンH.S.ライズリー**
2560地区ガバナー **新保 清久**
高田ロータリー会長 **橋詰 敏一**
幹事 **田中 正人**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
箕輪 賢一 堀井 靖功 渡邊 隆 山田 守
小池 猛紀

第36回例会 ■ 4月6日(金)

No.36

会長挨拶 ● 橋詰 敏一



新年度を迎え、入社式が済み、本日を含め各所ご入園式、入学式が開かれております。これを祝うかのように、桜は満開です。

皆さん、花見をされましたか。クラブの花見は来週ですが、今日の夕方からの雨・風の予報からすれば、今日これからが一番「某予備校講師の言葉を借りれば「いつ見るんですか、今日でしょ」と、言ったところです。

季節は、駆け足のようで、昨日は、ツバメをたくさん見ましたし、妙高の「はね馬」はすでに、くっきりと見えるようになりました。

本日は、藤巻ガバナー補佐様、宮下ガバナー補佐エレクト様の公式訪問を頂くと共に、高田東クラブより50周年とIMのPRに宮寄会長エレクト・(小川IM実行委員長)よりお越しいただきました。宜しくお願ひ致します。

4月のロータリーは、「母子健康月間」です。また、4月2日から8日までは世界で「発達障害啓発週間」と、されました。発達障害については、当クラブでも石倉会長さんの時より、大島誠さんが担当されロータリー財団のDDFを利用して、啓発活動を行いました。

本日は、地区よりロータリー財団についてのお話を、三条RCの野崎様より卓話いただきます。

出席報告

出席率 98.15%

メイクアップ

高坂光一君・飯塚宏佳君 (4/1春日山城址大清掃)

お客様の紹介

第7分区ガバナー補佐 藤巻賢策君
第7分区ガバナー補佐エレクト 宮下壽幸君
高田東RC会長エレクト 宮寄富夫君
IM実行委員長 小川幸喜君

お客様スピーチ

第7分区ガバナー補佐 藤巻賢策君
第7分区ガバナー補佐エレクト 宮下壽幸君
高田東RC会長エレクト 宮寄富夫君
第7分区IM記念親睦ゴルフ大会
2018年9月8日(土)妙高サンシャインゴルフ倶楽部
2018-19年度IMと高田東RC創立50周年記念式典
2019年4月14日(日)デュオ・セレッソ

セレモニー

入会式



宮川大樹君 農業



神田和明君 (株)岩の原葡萄園 代表取締役社長

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

野崎喜一郎君（三条RC）——本日卓話をさせていただきます

ガバナー補佐藤卷賢策君——①一年間大変お世話になり誠に有難う御座いました。さて、新保ガバナーが提唱する貴クラブの現況に合わせて変革できる処から、新しい風を取り込み、今日まで培われた高田RCの歴史を活かしながら、新たな運営に少しずつ実践しましょう。②この度は、大谷様よりガバナーの大役をお受け頂きご本人は元よりクラブの皆様も大変であると拝察します。第7分区総力を以てバックアップさせていただきます。本山幹事様を中心に歴代ガバナーの実績に負けない機動力を発

揮して頂き我々をどうか牽引して下さい。

羽深耕時君——上越市の学校給食が本日から始まりました。飯小学校421名・国府小学校418名・南川小学校225名・三和中学校193名です。安心安全で心のこもった給食づくりに頑張ります。

飯塚宏佳君——本日、次女が高校入学です。京都産業大学付属高校ですので、エスカレーターで大学へ進むと私の後輩になります。

宮川大樹君——これからよろしくお願ひいたします。

幹事報告

配布物：週報No.35・ロータリーの友4月号

回覧：ガバナー月信4月号

報告：4/13 観桜例会のご案内

卓話

ロータリー財団について（財団月間卓話）

2017年 第2560地区ロータリー財団委員会 野崎 喜一郎君
（三条RC所属）



【ロータリーとロータリー財団】

国際ロータリー会長RIの下に、ロータリー財団管理委員会（TRF）が組織され、TRFと一緒に地区ガバナーが中心となり、地区ロータリー財団委員会を運営しています。

※手元資料配布済み
新保年度の地区財団委員会の方針は主に4項目であります

1. ロータリー財団の意義の普及
2. ロータリー財団資金の有効活用
3. ロータリー財団への寄付増進
4. ロータリーカードの加入促進

特に新保ガバナーは3の中の年次基金目標 一人150ドル×会員数と、使途指定寄付（ポリオ）1人30ドル×会員数の達成の為に力を入れ活動しております。

メンバーからのロータリー財団への寄付については大きく3つに分類されている

・年次基金 (ポールハリス フェロー)	・恒久基金 ター)	・使途指定基金 (ポールハリス フェロー)
---------------------------	--------------	-----------------------------

↓	↓	↓
三年間の投資 後寄付金の全 額	運用益のみ	<u>指定されたプ ログラムに直 ちに配分</u>

↘	↓
年次プログラム活動資金 50% DDF	（資金シェア） 50% WF（国際活動資金）

- 奨学金
- 職業研修チーム派遣
- 地区補助金奉仕活動
- グローバル補助金 ポリオプラス・平和フェロー・震災特別復興基金などに充てられます

★ロータリーには6つの重点分野があり、以下の分野へそれぞれ補助金を活用している

- ①平和と紛争予防／解決
- ②疾病予防と治療
- ③水と衛生
- ④母子の健康
- ⑤基礎教育と識字率の向上
- ⑥経済開発と地域開発

※新保年度のDDF 予算内訳、地区補助金配分額、地区補助金奨学生派遣、グローバル補助金事業については別紙配布資料を参照、確認いただければと思います。

【ポリオ撲滅に関する現況報告】

2015年のポリオ症例数は74件、2016年は37件、2017年（1月～10月）で12件と減少し撲滅に近づいています。但し常在国のパキスタン、アフガニスタンでは発生しており今後も撲滅を目指し募金を継続して行きます。

【ロータリーカードについて】

2560地区におけるロータリーカードへの加入状況は、昨年7月末時点で2,071名の内158名と加入率が低いままです。是非各クラブの協力をお願いします。（カード利用で0.3%がポリオ基金へ振り込まれる仕組みにもなっています）